

競争入札設計図書等に関する回答書

令和8年7月17日

福島県会津若松建設事務所長 馬場 靖

工事（委託業務）番号	第26-41340-0126号
工事（委託業務）名	道路橋りょう改良（改良）工事（函渠）
質 問 事 項	
1 工期について 本工事の工期は令和9年3月31日となっておりますが、メーカーよりアーチ部材製作に約6ヵ月必要との回答を頂いております。設計照査後に制作に取り掛かるとした場合、製作が完了した部材から順次施工を開始したとしても工期内完成は厳しいと思われませんが、工期の延期については可能でしょうか。可能であれば、何日程度の延期が可能となりますか、ご教示願います。 2 反力板用インサートについて 規格 M-16-75mm とありますが、材質についてはどのように検討されているかご教示願います。 3 PC 鋼棒（アンボンドタイプ）について Φ13 につきまして、金抜き設計書および採用単価表の名称・規格欄には、L=1225 と記載があります。図面と採用単価表の別欄では、L=1255 となっていることから、$1.255 \times 1.04 \times$（PC 鋼棒単価+アンボンド加算額）で金額を算出してよろしいでしょうか。 4 PC 鋼棒の緊張について 本工事の金抜き設計書には、PC 鋼棒（アンボンド）の材料が、計上されておりますが緊張工が計上されておきませんが、PC 鋼棒の緊張工（ジャッキ損料を含む）は他の歩掛りに含まれているのでしょうか、ご教示願います。 5 PC 鋼棒の緊張と5部材以降の架設について 図面を拝見しますとアーチ部材を1枚架設完了毎にPC 鋼棒をカップラーでジョイントするようになっておりますが、これは、アーチ部材1枚架設完了毎に緊張をおこなうのか、アーチ部材を5枚架設してから（PC 鋼棒は、カップラーでジョイントする）緊張をおこなうということでしょうか。 また、アンボンド加工されたPC 鋼棒を使用するということでアーチ部材にあらかじめ設けられるPC 鋼棒用の空間とアンボンドPC 鋼棒との間に空隙が発生すると思われませんが、グラウトの充填を不要と考えてよろしいですか。 6 アーチ部材の架設について アーチ部材の日当たりの想定架設枚数をご教示願います。 7 建設機械の長期割引について 本工事では、部材仮設工（5部材）で使用されるラフタークレーン50t吊、トラッククレーン100t吊、部材仮設工（5部材以降）で使用されるトラッククレーン100t吊、頂部手摺工の現場発生品及び支給品運搬で使用するトラック（クレーン装置付）、足場設置で使用するラフタークレーン25t吊、重建設機械分解組立輸送で使用するラフタークレーン70t吊については、長期割引を考慮した単価を採用されておりますか、ご教示願います。	

- 8 カルバート架設時期について
基礎工及び水路ブロック工事の完了時期及びカルバート架設可能時期についてご教示願います。
- 9 設計価格の変更について
昨今の経済環境より製品費、燃料費、労務費等が著しく高騰した場合には協議変更の対象になりますでしょうか。
- 10 工期変更について
諸々の状況等によって工期内での完成が難しい場合には、工期延長の協議変更は可能でしょうか。
- 11 施工計画図について
施工計画図 15 の 15 葉にある地盤で整地引き渡されると考えてよろしいでしょうか。
また、搬入路及び架設箇所敷鉄板等の養生設備が必要な場合には、設計変更の協議対象となりますでしょうか。
- 12 配置技術者について
① 本工事では、工場製作時の技術者と架設工事の技術者で別の技術者を配置する事が可能でしょうか。その場合、(様式 6 号、7 号) 配置予定技術者の技術力(実績・経験等)に記載する技術者は、架設工に配置する技術者のみと考えてよろしいでしょうか。
② 架設工以降に配置する技術者は架設工事着手時に専任が可能であれば、現在他工事に従事中でも申請可能であると考えてよろしいでしょうか。
- 13 借地単価について
借地単価について、土木工事標準積算基準 I-2-②-24 及び土木事業単価表にも記載がありません。単価をご教示頂けないでしょうか。
- 14 技術提案書様式第 8 号「企業の地域社会に対する貢献度」における選択項目「災害時の出動実績又は災害時の応援協定締結」につきましてご質問です。
災害時の応援協定締結の事実は、「福島県の公共工事に係る総合評価方式参加の手引」に記載されている「基準日」である「開札日」時点で評価されると考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。
- 15 基礎工の引渡し時期についてご教示願います。
- 16 アーチカルバート部材の架設可能時期についてご教示願います。

回 答 事 項

- 1 年度内完了を想定していますが、協議の対象とします。
- 2 特に材質の指定はありません。
- 3 お見込みとおりです。
「sonota」を訂正しましたので、確認してください。
- 4 アーチカルバート工に計上の「部材架設工(5 部材)」、「部材架設工(5 部材以降)」の歩掛に含まれています。
- 5 部材架設については、1 枚架設毎に連結します。
また、PC 鋼棒の空隙にはグラウト充填が必要になります。
- 6 アーチ部材に日当たりの想定架設枚数は 5 枚を想定しています。
- 7 建設機械賃料の長期割引を考慮しています。
- 8 基礎工の完了時期は令和 8 年 7 月、水路ブロック工事の完了時期は令和 8 年 11 月上旬、カルバート架設可能時期は令和 8 年 11 月中旬を想定しています。
- 9 協議の対象とします。
- 10 上記 1 のとおりです。
- 11 搬入路については、敷鉄板等の協議、変更の対象としますが、架設箇所については、共通仮設費率に含まれているため、協議、変更の対象とはしません。

- 12 ① 可能となります。また、配置予定技術者については、お見込みのとおりです。
② 建設業法に基づき、適切に対応願います。
- 13 事業執行に影響を及ぼす可能性のある「事業執行過程情報」であることから、公表することはありません。
- 14 お見込みのとおりです。
- 15 基礎工の引渡し時期は、令和８年１１月中旬を想定しています。
- 16 上記８のとおりです。